

新領域・技術創出ワーキンググループ 第1回 議事録

- 日時:2024年9月5日(木)15:00~17:00
- 場所:オンライン会議、山陰合同銀行本店より配信
- 進行:株式会社バイウィル 代表取締役CSO 兼 バイウィル カーボンニュートラル総研 所長
伊佐 陽介

1. 開会挨拶・参加者自己紹介

2. 背景説明とゴール確認

バイウィル伊佐より以下の点について説明:

- 脱炭素の世界的な流れと日本の状況
- 企業の脱炭素への取り組み状況と課題
- カーボンクレジット市場の現状と今後の見通し
- 地域金融機関に期待される役割

3. 今後の進め方に関する議論

・以下の3点について参加者間で意見交換:

- ワーキンググループのスコープ
- 重視すべきポイント
- 時間軸

・主な意見:

- クレジットを軸としつつ、地域脱炭素推進に繋がるものを検討する
- わかりやすさと社会的インパクトの両立を目指す
- 年度内に具体的な成果を出すことを目標とする

4. 次回に向けての準備事項

・参加者は以下の点についてフィードバックを提出:

- ① 地域で活かしきれていない環境資源
※クレジット化可能か否かに関わらず、脱炭素につながる資源
- ②-1 特に機運醸成・きっかけづくりをしたい創出元（業種・規模＋具体企業例）
- ②-2 ニーズが顕在化している/しそうな需要家（業種・規模＋具体企業例）
- ③地域脱炭素に関する現場の課題感

・バイウィルは次回までに具体的なスキーム案を複数準備

以上